

新潟大学農学部フォーラム

東日本大震災後の「農と食」

3月11日に発生した東日本大地震、これに引き続いた長野県北部大地震における課題や現地での取り組みをもとに、震災後の「農と食」のあり方について考える。



日時 平成23年11月12日(土) 13:00～16:30

場所 新潟大学農学部 C棟 198講義室

内 容

第 1 部 農業基盤被害の復旧

- ① 報告: 中越地域の農業農村の被害状況
(新潟県担当者)
- ② 講演: 清水の棚田における創造的復旧
(吉川夏樹 新潟大学農学部)

第 2 部 原発災害の影響

- ③ 報告: 原発災害の農産物への影響
(新潟県担当者)
- ④ 講演: 原発災害と放射性物質
(工藤久昭 新潟大学理学部)
- ⑤ 講演: 原発災害の農業への影響
(野中昌法 新潟大学農学部)

第 3 部 復興に向けた営農

- ⑥ 講演: 地震後の生産者の取り組み
(伊藤亮司 新潟大学農学部)

第 4 部 パネルディスカッション

コーディネーター: 有田博之(新潟大学農学部)

パネリスト: 吉川夏樹 (前出)
工藤久昭 (前出)
野中昌法 (前出)
伊藤亮司 (前出)

入場無料

先着 **200名**

お問い合わせ

TEL 025-262-6603 / FAX 025-262-6854
E-mail: kiyono@agr.niigata-u.ac.jp

主 催/新潟大学農学部

後援/新潟大学災害・復興科学研究所